



トッキーの 市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、四日市の観光についてお話をします。

私は、「みんなが誇りを持てるまち四日市」という市総合計画の都市像を実現するためには、産業の活力だけではなく、観光や文化の分野で新しい魅力を創造し、発信していく必要があると考え、平成23年に「四日市の観光元年」を宣言しました。

その目玉事業となったのが、「コ

ンビナートと港の夜景クルーズ」です。

官民一体で取り組んできたこのクルーズは、コンビナート企業のOBの方々による丁寧な解説（ガイド）により、コンビナートの仕組みだけでなく、四日市公害の歴史と今を知っていただく貴重な学習の場にもなっています。

今年の5月には乗船者数が1万人を突破しました。特に県外の方々や女性の人気が高いようです。

他にも、昨年、有名な劇画「ゴルゴ13」の舞台となった末広橋梁（現役最古の鉄道用可動橋で、国の重要文化財）や大四日市まつりで

四日市の観光

有名な郷土文化財など、本市には多くの地域資源があります。こうした貴重な本市の宝を観光資源として生かし、特産品と共に情報発信していくことが大切です。本市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」にも活躍してもらって、四日市の観光事業をさらに充実させていきたいと思っています。



幻想的なコンビナートの夜景

ファザーリング全国フォーラムinみえ

父親の子育てを共に考えることを目的に「ファザーリング全国フォーラムinみえ」が、文化会館を会場に盛大に開催されました。

本市でも「父親の子育てマイスター」養成講座の実施など、父親の育児参画を積極的に推進していますが、この全国フォーラムの会場市となったことで、さらに活動が活発になることを期待しています。

メインシンポジウムでは、私も地元市長として発言し、父親として育児休暇を取得した三重県知事、伊勢市長、桑名市長や育児経験のある鈴鹿市長と共に、男性の育児参画社会の実現を目指して、「みえの育児男子」推進三重県共同宣言を行いました。



共同宣言を行う市長（左端）

最近のトピックス

都市対抗野球「永和商事ウイング」壮行会

この夏、社会人野球の日本一を決める第85回都市対抗野球全国大会に、四日市市代表として「永和商事ウイング」チームが初出場しました。

四日市市代表チームが全国大会に出場するのは、昭和30年の「東洋紡富田」チーム以来、実に59年ぶりとなります。

壮行会では、私から、東京ドームで掲揚される本市の市旗を監督に手渡しました。また、選手には、「若さを生かし、フレッシュな野球で東京ドームに旋風を巻き起こしてください。そして、最後まで諦めず、ドラマチックで感動的な試合を見せてください。」と激励の言葉を送りました。



残念ながら初戦突破はなりませんでしたが、貴重な経験を生かして、来年の雪辱を期待したいと思います。

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者
募集中
建労
四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金（42万円）
葬祭費（本人10万円・家族7万円）
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助（3万円）
脳ドックに対する補助（2万円）など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,610人 [7月末日現在(前年比-628)] ■火災件数 12件 [7月分(前年比+3)] ■交通事故件数 940件 [7月分]